

## 令和2年度日本小児外科学会社員総会議事録

日 時：令和2年5月20日（水）15：30～17：00

場 所：CISCO Webexを用いたWeb会議形式

出席者：開会時、出席者数 25名

委任出席者数 228名 253計名

定刻通り田尻達郎理事長が開会宣言を行なった。始めに、今般の新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言のもと、第57回日本小児外科学会学術集会は延期を余儀なくされ、同時に本社員総会も会場を設けずWeb会議の形式で執り行うこととなったことについての経緯説明がされた。定款第30条に定められた成立定足数162名（評議員323名の過半数）を充たしており、本社員総会の成立が確認された。

議長の選出：定款第24条により、田尻達郎理事長が議長に選出された。

議事録署名人の選出：議長により、増本幸二（筑波大学小児外科）、藤野明浩（国立成育医療研究センター小児外科）両評議員が選出され、承認された。

次に議長より、追加議事案件の文書提出の締切時刻を15時45分との説明があった。

続いて、藤野明浩庶務委員長より、令和元年度物故会員10名（安藤進先生、岩喬先生、上野晴敏先生、島本紘和先生、武浩志先生、中田幸之介先生、長谷川元宏先生、手戸一郎先生、鮫島夏樹先生、革島康雄先生）の報告があり、全員で黙祷をささげた。

### 議 事

#### 1. 名誉会員、特別会員推戴に関する件

田尻理事長より、定款第6条に基づき、本年は田口智章先生、前田貢作先生を名誉会員に、秋山卓士先生、植村貞繁先生、河野美幸先生を特別会員に、Kevin P. Lally先生を海外名誉会員に推戴したい旨の発言があり、続いて、推戴理由として各候補者の略歴および本学会への功績についての説明があり、承認された。

#### 2. 2019（令和元）年度庶務報告に関する件

藤野庶務委員長より、会員動向について以下の報告があり、承認された。

正会員2,018名（新入会：91名、退会：102名、資格喪失：58名）、名誉会員57名、（国内：50名、海外：7名）、特別会員68名（国内：67名、海外：1名）

#### 3. 2019（令和元）年度事業報告承認の件

##### 2019（令和元）年度事業報告

田尻理事長より以下の報告があり、承認された。

- （1）研究発表会等の開催及び機関誌等の刊行による小児外科学に関する学術研究事業
- （2）ホームページ及び市民公開講座の開催等による小児外科学に関する広報事業
- （3）小児外科学の資格認定に関わる事業

- (4) 小児外科学に関する教育制度及び医療制度の調査研究事業
- (5) 内外の関係学術団体との連絡及び提携事業(定款第4条第5号)
- (6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

各委員会からの詳細な事業報告については、代表して田尻理事長から資料閲覧による以下の事項の報告が行われ承認された。

- (1) 機関誌委員会
  - 1) 機関誌委員会開催状況
  - 2) 機関誌投稿論文の状況
  - 3) 機関誌論文の査読辞退状況
  - 4) 第53巻優秀論文候補の選定
  - 5) 論文へのアクセス状況
  - 6) 機関誌に関する主な検討事項
  - 7) その他
- (2) 国際・広報委員会
  - 1) 新ホームページの改定報告
  - 2) 新ホームページ内の掲載項目の追加・修正について
  - 3) 国際活動について
- (3) 保険診療委員会
  - 1) 令和2年度診療報酬改定結果について
  - 2) 【J045-2「一酸化窒素吸入療法」の診療報酬算定について(手術日当日)】について
- (4) 教育委員会
  - 1) 卒後教育セミナーについて
  - 2) 内視鏡手術セミナーについて
  - 3) 小児外科用語集について
  - 4) 卒前教育アンケートについて
  - 5) セミナー関連について
- (5) 悪性腫瘍委員会
  - 1) 委員会活動・審議について
  - 2) 2006年～2010年登録症例の追跡調査について
  - 3) 2017年までの登録症例の追跡調査について
  - 4) 広報活動の充実について
- (6) 学術・先進医療検討委員会
  - 1) ビデオライブラリーの作成について
  - 2) 新生児外科全国調査と報告について
  - 3) アンケート調査及び診療指針、ガイドラインの審査依頼について
  - 4) 先進医療及び学術的情報収集および会員への情報提供について
  - 5) 学術集会における「学会企画演題」の企画案作成について
  - 6) HPリニューアルに伴うコンテンツの確認について

- 7) 全国規模の学術アンケート調査に関する規定改訂と報告書の提出について
  - 8) 「新型コロナウイルス感染症と小児外科疾患」に関する海外論文の検索および要旨作成について
- (7) 倫理・医療安全管理委員会
- 1) 学術集会での当委員会担当講習会について
  - 2) 高吸収性樹脂製品の誤飲に関する注意喚起について
  - 3) 倫理・安全管理委員会便りについて
  - 4) 鑑定人候補者リストを更新する予定について
- (8) データベース委員会
- 1) 委員会活動について
  - 2) NCDー小児外科領域会議について
  - 3) 学会保有のデータの学術利用についての会員周知
- (9) 小児救急検討委員会
- 1) PALS講習会について
  - 2) 小児救急セミナーについて
  - 3) 災害時派遣可能医師について
  - 4) 認定施設小児救急受け入れ状況調査・HP更新について
  - 5) 災害時対応の総括について
  - 6) HP上の掲示版設定について
  - 7) 災害対策マニュアルの改訂や訓練について
  - 8) 新型コロナウイルス陽性および疑い患者に対する外科手術に関する提言について
- (10) トランジション検討委員会
- 1) 委員会開催について
  - 2) 移行期支援ガイドブックについて
  - 3) 移行期支援患者サマリーについて
  - 4) 移行期医療実態調査について
  - 5) 移行期支援ガイドブックに新たに加える対象疾患の検討について
- (11) ワークライフバランス検討委員会
- 1) ワークライフバランスについての啓蒙活動、懇親活動について
  - 2) 小児外科学会ホームページ上での広報活動について
- (12) 規約委員会
- 1) 全国規模の学術アンケート調査に関する規定作成について
  - 2) 各種委員会規約について
  - 3) 理事会内規集に収載された規約の整理について
- (13) 研究倫理委員会
- 1) 学術集会演題応募時の倫理的妥当性の審査について
  - 2) 「NCDデータ利用公募研究」に関する倫理的妥当性の審査について
  - 3) 第57回日本小児外科学会学術集会での委員会報告について

(14) NCD連絡委員会

- 1) NCD-小児外科領域会議について
- 2) 2020年度用NCDへの追加・変更要望術式について
- 3) 術式等メンテナンスについて
- 4) 2020年NCD小児外科領域テスト入力について
- 5) NCD自施設データ利用の許可について
- 6) NCD小児外科領域アニュアルレポートの作成について
- 7) NCD-Pによる新生児外科全国集計について
- 8) 症例一括アップロードについて
- 9) リスクカリキュレーター（医療品質評価）について
- 10) Q&A集の更新について
- 11) Audit（サイトビジット）について
- 12) その他

(15) ガイドライン委員会

- 1) 小児外科診療に関連するガイドラインの審議について
- 2) 小児外科診療に関するガイドライン等の情報提供について
- 3) 小児外科診療に関連したガイドラインのHP掲載について
- 4) 学会主導ガイドライン作成

(16) 利益相反委員会

- 1) 自己申告書の検証について
- 2) 『学会が保有するデータを用いた臨床調査研究申請』におけるCOIの申告の検証について
- 3) 日本小児外科学会学術集会時のCOIの検証について
- 4) 日本医学会COI管理ガイドラインの一部改定案に関する審議について

4. 理事長報告

田尻理事長より以下の報告がなされた。

- (1) 理事会開催日について
- (2) 新型コロナウイルス（COVID-19）感染症の学会事業への影響と対応
- (3) 関連団体について
- (4) 学術集会および秋季シンポジウムについて
- (5) 専門医制度関連について
- (6) 学会ホームページのリニューアル公開と掲載項目の追加・修正について
- (7) 日本小児外科学会学術集会演題募集に際しての倫理的配慮に関する方針について
- (8) 学会としての小児外科専門医の地域ごとの適正数の検討について
- (9) 財政基盤の強化について
- (10) 臨床研究の推進
- (11) WEB 会議継続の成果

(12) 大建中湯とピシバニールの安定的な供給継続に関する要望について

(13) 総合調整委員会報告について

また、この間に定められた時刻を経過したため、議長は文書による追加議事案件提出の締切を宣言した。追加議事案件の提出はなかった。

## 5. 専門医制度委員会報告

米田光宏施設認定委員会より以下の報告があり、承認された。

(1) 施設認定委員会

- 1) 委員会開催状況の報告
- 2) 施設認定状況の報告
- 3) 審議事項について

(2) 専門医認定委員会

- 1) 委員会開催状況の報告
- 2) 専門医・指導医認定状況の報告
- 3) 専門医筆記試験合格状況報告
- 4) 審議事項について

(3) 合同委員会（施設認定委員会および専門医認定委員会）および専門医制度庶務委員会報告

外科専門医研修と小児外科の連動研修の急遽中止に対する対応が報告された。

- 1) 専門医機構からサブスペシャリティ領域の小児学会へのアンケート回答について
- 2) webからの年次報告の不具合について NCD 事務局と確認
- 3) 施設認定委員会の判定例のまとめについて
- 4) 連動研修予定専攻医の手術経験を NCD 登録する案内について
- 5) 専門医更新基準の検討について
- 6) 特定教育関連施設規則と NCD 登録集計システム調整について

## 6. 2019（令和元）年度収支決算報告の承認の件について

浦尾正彦財務会計委員長より報告があり、令和元年度決算案について説明があった。続いて窪田正幸監事より、4月30日に行われた監査の結果、決算案が適正であったとの報告があり、決算案が承認された。

## 7. 2020（令和2）年度事業計画承認の件

田尻理事長より以下の報告があり、承認された。

- (1) 研究発表会等の開催及び機関誌等の刊行による小児外科学に関する学術研究事業
- (2) ホームページ及び市民公開講座の開催等による小児外科学に関する広報事業
- (3) 小児外科学の資格認定に関わる事業
- (4) 小児外科学に関する教育制度及び医療制度の調査研究事業
- (5) 内外の関係学術団体との連絡及び提携事業

(6) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

8. 2020（令和2）年度予算案承認の件

浦尾正彦財務会計委員長より、令和2年度予算案について説明があり承認された。

9. 役員・専門医制度委員選任の件

田尻理事長より以下の報告があり、承認された。

1) 次期会長の選任

黒田達夫先生が次期会長に就任することが提案され、承認された。

2) 次々期会長の選任

次々期会長の選出を行うとの宣言があり、定められた期日までに届出のあった立候補者は、以下の1名であったとの報告があった。

立候補者名：越永従道（日本大学医学部小児外科）

議長により、越永従道先生が次々期会長に就任することが提案され、承認された。

3) 施設認定委員会委員選任の件

専門医制度施行細則第3条により施設認定委員会委員の選出を行うとの宣言があった。

次に、立候補者5名により、事前のオンライン選挙にて4名以内の連記・無記名で投票を行い、結果報告が行われた。

立候補者名（50音順）：

家入里志、内田広夫、佐々木英之、中原康雄、米田光宏

開票結果：宮野剛選挙管理委員長より報告があった。

有効投票数1975票、無効投票数120票

家入里志 252票 米田光宏 225票

佐々木英之 220票 内田広夫 204票

中原康雄 96票

以上の上位4名の立候補者が選出される、との宣言があり承認された。(次点 中原康雄)

4) 専門医認定委員会委員選任の件

専門医制度施行細則第3条により専門医認定委員会委員の選出を行うとの宣言があった。

次に、立候補者7名により、事前のオンライン選挙にて4名以内の連記・無記名で投票を行い、結果報告が行われた。

立候補者名（50音順）：

岡島英明、小野滋、鈴木信、平林健、益子貴行、松浦俊治、和田基

開票結果：宮野剛選挙管理委員長より報告があった。

有効投票数1975票、無効投票数120票

小野滋 227票 松浦俊治 173票

岡島英明 149票 和田基 135票

平林健 120票 鈴木信 99票

益子貴行 75票

以上の上位4名の立候補者が選出される、との宣言があり承認された。(次点 平林健)

10. 次期総会開催時期、及び開催地決定の件

黒田達夫次期会長より挨拶があった。また、以下につき報告があり、承認された。

第58回日本小児外科学会学術集会

開催時期：2021年4月28日(水)から30日(金)

開催地：パシフィコ横浜 ノース

11. その他

(1) 越永従道次々期会長より挨拶があった。

(2) 最後に、山高篤行会長より挨拶があり、今回の学術集会についての内容が説明された。続いて閉会宣言が行われた。

(閉会時刻：17時00分)

以上

議 長 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_

議事録署名人 \_\_\_\_\_